

学修者中心のインタラクティブ・ティーチング

『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）』や『教学マネジメント指針』等を通して学修者本位の教育への転換が必要とされています。

新任・若手から中堅・ベテラン教員も含め、自らの教育力向上を目指し、コース・デザインやインタラクティブ・ティーチングの方法を取り入れ、シラバスの構造化を行う視点を養います。本研修会では、ワークを通じて自らの教育活動を振り返ることで、今後につながる気づきを見出していきます。

講師：**栗田 佳代子氏**

東京大学 大学院教育学研究科 教授
大学総合教育研究センター 副センター長
大学院新領域創成科学研究科 特任教授

日時：2023年 **10月 6日（金）** 13：00－17：30

※終了後最大18:00まで質疑応答時間を設けます

会場：会場（山口大学 吉田キャンパス） 及び オンライン

※ワークがございますので、オンライン参加の方はカメラとマイクの準備をお願いします。

定員：80名程度

対象：山口県内の国公立大学の教職員（常勤・非常勤問わず）

※大学院生（博士後期課程等）もご参加いただけます

プログラム：

- | | |
|------------------------|--|
| セッション 1
13：00-14：20 | 「学ぶ意欲を支える目的・目標の設定」
学習におけるモチベーションの重要性を確認した上で、シラバスの目的・目標をどのように設定すればよいかについて学びます。 |
| セッション 2
14：30-16：00 | 「コースデザインとしてのシラバス」
シラバスをよりよいものとするため、Backward Designという授業のデザイン方法に従いながら、「専門家の盲点」や「足場掛け」などを踏まえて自分のシラバス改善のヒントを学びます。 |
| セッション 3
16：10-17：20 | 「グラフィックシラバス作成とシラバスの改善」
セッション1・2での学びを踏まえて、最初にグラフィックシラバスを作成を行い、シラバス改善の引き出しを増やします。 |
| 17：20-17：30 | 質疑応答・ディスカッション ※最大18:00まで延長（質問のある方のみ） |

【申込方法】

参加ご希望の方は、9月22日（金）までに以下の申込先までメールを送付してください。件名は「山口大学全学FD・SD申し込み」として、本文に「1. 所属・職名、2. 氏名、3. 連絡先メールアドレス、4. 参加方法の希望（「会場参加」あるいは「オンライン参加」）、5. 一部のセッションのみ参加する場合は参加するセッション（例、「セッション1～2参加」）」を明記してください。会場あるいはオンラインのアクセス方法等は、後日参加者にお知らせします。

【申込先】

山口大学 教育・学生支援機構 教学マネジメント室
Email: ga115@yamaguchi-u.ac.jp TEL：083-933-5060